

第5回くらす部会会議録

日 時	2017年1月24日(火) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設2階 会議室
テーマ	1、本日参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内容	<p>1、参加メンバー：13名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○生活支援コーディネーター（地域支え合い推進委員）について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・播磨町社会福祉協議会で平成28年12月よりスタートした町委託の事業 担当：村井氏</li> <li>・2015年4月の介護保険法の改正</li> <li>・高齢者の増加により、「地域の支え合い」を考える地域づくりを推進していく</li> <li>・地域の福祉力を向上させるために、サポートしていく役割</li> </ul> <p>○全体研修会の振り返り 資料：参加した人の感想や出来ること</p> <p><b>感想</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立木先生の話の中で、東日本大震災で宮城県が地域での生活を進められて、その結果、防災の対策が抜けていて亡くなった方が多かったという事が、私には初耳でびっくりした。これからは、防災の事を踏まえた地域づくりを進めていくことが大きな課題だと思った</li> <li>・講演の内容がわかりやすく、頭に入りやすかった。災害の起こる前に準備できることが、たくさんある事を改めて認識した。障害のある方の災害時の計画をしっかりと整備していくことが必要という声掛けがあったが、本当にそう思った。同じ事業所から他にも参加していた人がいたが、「わかりやすかった」という意見であった。播磨町の取組みがすすめられていて、感心した</li> <li>・前にも立木先生のお話を聞いていたので、復習で「そうだった」と確認する部分が多くあった。民生委員の立場でもあるので、いろいろな立場で話を聞こうと思った。石ヶ池の自治会では、前から「支え合いマップ」をしてみないかと社協から話があったが踏み込めずにいた。しかし、要援護者の1人1人に対する支援の計画を、各近隣の人にお願ひして自治会単位で行った。障害のある方は数名で、主に高齢者に対してのものだったが、それで十分かなと思っていた。しかし、マンツーマンや数名ではなく、ゾーンでカバーする話だったので、今年度の取組みは、「支え合いマップ」を少しでも作れたらと自治会長さんと話をした</li> <li>・地域活動センターが参加した避難訓練の後に、講演があった。個別の支援は、それぞれの特性を災害前に把握することが重要だと思った。災害自体が非日常ではあるが、具体的な想定でのシュミレーションを、いくつかはしておくべきだと実感した</li> <li>・講演は非常にわかりやすかった。東日本大震災の障害のある方の地域生活を推進したがゆえに死亡率が多くなったという事から、何かを変えようとしたら、避難も含めて考えることが必要だと思った。播磨町は地域が狭い分、地域を上げて、障害に関わらず、支え合いになっていると思った</li> <li>・先生の話がわかりやすかった、もっといっぱいの人に聞いてほしかったと一緒にいった人の意見があった。先生の指摘から、宿泊体験を次回する時は子供たちに目的意識を伝えること</li> </ul>

が必要だとしみじみ思った

- ・危機管理グループが出席出来たら良かった。福祉だけの会議になってしまって、残念だった
- ・要約筆記が入っていたので、視覚的にもわかるのでとてもわかりやすい講演だったという感想があった。縦割りではなく、横のつながりで支援をカバーできればいいという話もあった
- ・平成 29 年 2 月に播磨小学校区で危機管理グループ主催の避難所運営避難訓練があるので、ぜひ、参加をお願いします
- ・今後も、防災のことは自立支援協議会で取り上げていく必要がある

#### ○宿泊体験について

- ・今年度、男女 2 回無事終了
- ・ショートステイをする前に、播磨町のデイサービスを借りて、家以外の場所で、保護者以外の人と過ごしてみる体験の機会
- ・できるだけ、新しい人に体験してもらいたい
- ・防災の観点からも、親以外の人と過ごす機会として活用してほしい
- ・来年も継続していきたい。

#### ○くらし方勉強会 → 次回以降

- ・西宮でのシェアハウス見学があり → 次回以降で報告

#### ○相談窓口体制について

- ・広報より相談窓口を取りだしてみました。理解していますか？

##### 子育てコンシェルジュ

- ・福祉グループとすこやか環境グループの間に子育て窓口として設置されている。子育て全般の相談を受けている。ワンストップ化ではないが、そこで話を聞いて必要な所につなげる役目。障害の事や、保育園のこと、何でも相談して必要な所につなげてもらえる

##### 子育て相談

- ・子育て支援センターの「子育て相談」は、事前打合せ後に子育て支援センターの職員が相談に乗ってくれる

##### 臨床心理士による子育て相談

- ・子育て支援センターに事前予約し、月 1 回臨床心理の先生が、子育て等について相談に乗ってくれる

##### 子どもの悩み相談

- ・教育委員会 2 階にふれあいルームがあり、不登校や行き渋りの相談に乗ってくれる。また、義務教育の間で学校にいけない時はふれあいルームにすればいい

##### 母子家庭相談

- ・月 2 回 母子家庭についての児童のグループが相談

##### 主任児童委員による子育て相談

- ・小学校校区ごとに児童員が 4 名いて、その人が社協の 1 階で月 1 回水曜に行っている
- ・役場の敷居が高い、行政に話すのは苦手という方向けに、地域の方が気軽に相談に乗る

##### 社会福祉協議会の相談体制

・社会福祉協議会の中でも、社協にある総合相談というものをどうとらえるか、考えている。入口という総合相談はあるが、出口にはそれぞれの限界がある。単純には解決しない。問題が多様化しているがゆえに、次につなげれば良いという問題ではない。総合相談を支える仕組みが出来ていないと、職員がつぶれかねない。相談に対して、聞いて寄り添う事は重要であるが、それだけでは本当の核心に届かず解決にはならない。解決策を見いだすだけでなく、複雑化する前の予防的な視点も持たないと組織として成り立たない

### 3.その他

#### ○そだつ部会

- ・マップ前半出来上がり分

#### ○はたらく部会

- ・はたらくみんなのお茶会 2月5日(日)『未来について』

石ヶ谷公園パークセンター2F喫茶いすまいる

#### ○推進会議

- ・第2回:2017年2月24日(金) 10:00~12:00 役場3階BC会議室

- ユニバーサルスポーツ大会 3月26日(日)

- 播磨小学校 避難所運営訓練 2月25日(土) 9:00~

### 4. 次回開催日の調整

平成29年3月28日(火) 13:30~ 地域連携交流施設